



トピックスのとびら No.82 (2012. 5)

図書館には図書、雑誌、地域資料、新聞、インターネットといったたくさんの情報のとびらがあります。そのとびらを開いて、時事的な話題を複合的な視点から紹介します。

東京スカイツリーあれこれ

2012年5月22日(火)、東京スカイツリー®が開業します。高さ634mの世界一の自立式電波塔、地上450mの第二展望台の外周部にはガラスでできた天望回廊が設けられ空中散歩が楽しめるなど、行ってみたい、見てみたい話題の新スポットです。

そんな東京スカイツリーが建つ周辺はどのようなところでしょうか。知ってから出かけるとさらに楽しめるスカイツリー周辺地域のこと、スカイツリーのうんちくなど、目で見て楽しい本をはじめとして、建築物だけにとどまらない”あれこれ”についての資料もご紹介します。

図書のとびら

書名・内容	著者	出版者	出版年	請求記号 (資料番号)
周辺について知る				
すみだクロニクル 「墨田区史」別冊です。「目で見る墨田区60年の年代記」と題して1947年から2008年までの各年ごとの話題やできごと、区政の歴史などを紹介しています。最終ページの2008年には、「東京スカイツリー」着工への一文があります。	墨田区	墨田区	2010.9	213.6-129-5 (22499917)
昭和東京散歩 戦前 東京の戦前の地図と現在の地図を見開きの左右に配置し、昔と今が対照できるようになっています。スカイツリーの建設地は戦前の地図では「本所区向島押上町」となっています。	人文社編集部	人文社	2004.1	213.61NN-39 (21672050)
将軍が撮った明治のすみだ スカイツリーの近く、隅田川沿いの隅田公園の向島1丁目付近は明治維新後、水戸徳川家の本邸となり、「小梅邸」と呼ばれていました。居住していた徳川昭武と、兄の徳川慶喜の趣味であった写真を中心にした展示会の図録です。	すみだ郷土文化資料館	すみだ郷土文化資料館	1998.9	213.61-20 (21194006)
水辺のモダン 明治以降に隅田川とその東側の地域に関連して生まれた日本画・版画・写真などを通覧する、東京都現代美術館の展示会の図録です。	東京都現代美術館	東京都現代美術館	2001	213.6KK-397 (22039093)
浅草十二階 明治のころ、スカイツリー建設地の近くに日本一高い塔、凌雲閣、またの名を浅草十二階という塔がありました。日本初のエレベーターが設置された場所でもある浅草十二階について考察しています。	細馬宏通	青土社	2001.6	213.6KK-394 (21402037)

スカイツリーについて知る

*ここでご紹介する本は県立川崎図書館で所蔵しています。取り寄せ・インターネット予約が可能ですので貸出カウンターでお尋ねください。

東京スカイツリー 東京スカイツリー公認。東京スカイツリーの基本、東京スカイツリーができるまで、東京スカイツリーの内部や楽しみ方、夜に見る東京スカイツリーなど、写真とともに解説しています。	平塚桂 著 小野寺宏友 写真 ほか	ソフトバンククリエイティブ	2011.8	526.9-41 (81494965)
メイキング・オブ・東京スカイツリー 2011年6月～10月の展示会で取り上げた東京スカイツリーの設計、施工の技術トピックを1冊に凝縮。建設現場のリアルで美しい写真とともに、詳しい解説で東京スカイツリーの建設について知ることができます。表紙はレンチキュラー（見る角度によって絵柄が変化したり、立体感が得られたりする印刷物のこと）仕上げで、動かすと工事が始まり塔が伸びて634mになります。	日本科学未来館 企画・編集	日本科学未来館	2011	526.9-42 (81509440)



雑誌のとびら

記事名・内容	雑誌名	巻号・ページ	請求記号
オープンまであと4ヵ月 これさえ読めば「通」になれる 15の「ヘエ〜」東京スカイツリー 世界一の秘密	週刊朝日	2012年1月20日号 p.32-35	Z051-47
室井滋のオトナ大学わくわく学部(Lecture28)東京スカイツリーをLEDでライトアップ。夜ごと紫と水色に輝く! 東京スカイツリーのライティングコンサルタント戸恒浩氏にライトアップの色々を尋ねています。	婦人公論	2011年11月22日号 p.138-141	Z051-9
巻頭特集 企業も学べるAKBにスカイツリー 現在進行中！プロセスを広告にする スカイツリーの完成に至るまでのプロセスのうち、企業との積極的なコラボレーション施策に注目した事例紹介。	宣伝会議	2011年11月15日号 p.15-17	Z674.9-250
日本イノベーター大賞「ナニワの町工場」が頂点に 東日本大震災の激しい揺れに負けず高さ世界一を達成した東京スカイツリーに使われている緩まないナット「ハードロックナット」を製造するハードロック工業社長の記事。	日経ビジネス	2011年11月7日号 p.92-93	Z330.5-59
東京スカイツリーの照明デザイナーが語る 少ない電力で美しい夜景を 「特集 大人の節電×陰翳礼讃」の1編。照明デザイナーの戸恒浩氏がスカイツリーのライトアップ設計について、震災後の節電と絡めて語っています。	中央公論	2011年8月号 p.122-129	Z051-4
川は流れ、人も変わりゆくのか〜私を育んだ昭和の下町 ノンフィクション作家の佐野真一著。特集「東京再見〜スカイツリーという表徴」の1編で、隅田川の東側「川向こう」に生まれ育った著者の同地域への思いが語られています。	調査情報	2011年3-4月号 p.2-11	Z699-50
東京スカイツリーの安全 東京スカイツリーは、電波塔という役割から、災害時にも放送が途絶えないように高い安全性が求められています。設計に携わった著者によって、設計コンセプト等が安全面を中心に解説されています。	そんぽ予防時報	2011年夏号 p.18-23	Z317.7-62
東京スカイツリーは”世界最先端”の結晶だ 「総力特集 先行き不安を吹き飛ばす！「世界に誇る」日本の技術77」中のルポ。600mという未知の領域に挑むタワーに詰め込まれた日本独自のハイテク技術やそこから生まれる波及効果について当事者に取材しています。	Voice	2010年10月号 p.72-79	Z051-106
タワーで地域活性化”水の都すみだ”へ 「特集 東京の実力」の1編。開業に向けて新タワーの景観を生かした街づくりが進む墨田区について紹介しています。	週刊東洋経済	2009年10月3日号 p.74	Z330.5-2



新聞のとびら

記事名・内容	新聞名	掲載日	ページ
タワーな旅 24(最終回) 東京スカイツリー(東京都墨田区) 傷ついた東日本照らす光明に タワー評論家の鈴木重美氏による1年に及ぶ連載の最終回。「タワー」の文字のないネーミングに魅力があると論じています。	神奈川新聞	2012年3月25日(日)	朝刊 24
スカイツリー予言!? 江戸期の浮世絵 斬新な画風 歌川国芳描く 川崎の資料館企画展 川崎市川崎区の「川崎・砂子の里資料館」所蔵の歌川国芳「東都三ツ股の図」にスカイツリーを思わせる建造物が描かれ話題を呼んでいる、という記事。類似内容の記事は、「東京新聞」2011年2月22日朝刊にも掲載されています。 どんな浮世絵に興味を持たれた方は、『名品揃物浮世絵 第7巻』(ぎょうせい 請求記号: 721.8 257 7 資料番号: 20399762)の「図13」に図版が掲載されています。	神奈川新聞	2011年3月11日(金)	朝刊 18



インターネットのとびら

サイト名	内容	URL
東京スカイツリー TOKYO SKYTREE	東京スカイツリーのオフィシャルサイト。東武タワースカイツリー株式会社が運営しています。チケットの予約方法やアクセスなどの基本情報から、お知らせやイベントなどの最新情報まで、スカイツリーについての情報はまずこちらへ。	http://www.tokyo-skytree.jp/
すみだ観光まちびらき	墨田区のすみだ観光まちびらき公式サイト。東京スカイツリーのある“国際観光都市すみだ”のまちびらき、観光客や墨田区民へすみだのまちびらきイベント、各種街歩きツアーなどお得な情報が満載です。	http://machibirakijp/